

バックスマーシュ・グラマー校へホームステイ

国際化時代に生きる人材育成を目的として平成8年度から始めた本町の海外派遣事業も、今回で15回目を迎えました。夏休み期間を利用し、菊陽中学校から6人、武蔵ヶ丘中学校から6人の計12人の生徒を7月24日から8月6日までの2週間、オーストラリアのヴィクトリア州バックスマーシュに派遣しました。

現地では、バックスマーシュ・グラマー校の授業に参加し、9日間のホームステイを体験しました。生徒たちは、外国での生活を通して、日本では得ることのできない貴重な体験ができ、新たな目標ができたようです。

また、8月22日には役場で町長をはじめとする町執行部、教育委員、両中学校長、派遣生徒保護者の参加のもと、事業報告会を行いました。



生徒たちの感想～武蔵ヶ丘中学校(2年生)～



きもと りょうたろう
木本涼太郎さん

今回ホームステイをして心に残ったことは、バックスマーシュ・グラマーのみんなやホストファミリーがとてもフレンドリーで優しくしたこと。ホストファミリーとは一緒に宿題をしたり、ゲームやサッカーをして、毎日楽しく過ごし、本当の家族のようになれました。だから、とても別れがつかないです。これから英語をもっと勉強して、またいつかホストファミリーに会いに行きたいです。一生忘れられない思い出ができました。



かわかみ たいき
川上 大輝さん

今回、オーストラリアへの海外派遣事業で一番感じたことは、文化の違いや言葉の違いがあっても、コミュニケーションがとれるということです。最初は違いに戸惑いはしたけれど、自分から話しかけたりすると、受け入れてくれると思います。なので今回は、積極的に行動することの大切さを学びました。これからは、学校生活や行事などで積極的にいきたいです。とても良い思い出ができました。



いしばし みなこ
石橋美奈子さん

私がオーストラリアで一番心に残ったことは、オーストラリアの人たちがとてもフレンドリーで親切にしてくれたことです。学校では、多くの生徒が「コンニチハ」と声をかけてきて、昼食のことや趣味、歌などの話をして盛り上がりました。ホストファミリーは、夕食に味噌汁や寿司を買ってくれたときがありました。その温かい心が、とてもうれしく感じました。この素晴らしい経験ができたことに感謝しています。一生の思い出です。



つるた あおい
鶴田 蒼さん

オーストラリアでの初めての会話は、「Are you happy?」、「Yes!」でした。オーストラリアでは不安より期待の方が大きく感じました。オーストラリアの人は優しく、僕に話すときも僕が話すときも笑顔で対応してくれました。

この2週間たくさんのことを学びました。自分の夢も見つかりました。その夢に向かって英会話の技術を高めます。そして今度は自分の力でオーストラリアへ行きます。



すみた えみ
住田 絵美さん

私が英語で一番苦手だったことは話すことでした。けれど、オーストラリアへ行ってたくさんの人と出会い、過ごしていくうちにコミュニケーションの大切さを感じました。

オーストラリアの人に私が話しかけると笑顔で答えてくれたり、積極的に話しかけてくれるようなフレンドリーな人ばかりで、とても楽しくオーストラリアで過ごすことができました。オーストラリアで学んだことを今後の自分の人生に生かしていきたいです。



いのうえ みずき
井上 瑞希さん

2週間を振り返り感じたことは、集中力がついたことです。最初は緊張して全く聞き取れなかったのが、一緒に生活していく中で自然と聞き取れるようになりました。毎日集中して聞くように気をつけていたので、集中力がついたのではないかと思います。他には、生活習慣の違いなどに驚きました。

この派遣事業に参加できたことに感謝し、これからの生活に生かしていきたいと思っています。

生徒たちの感想～菊陽中学校(2年生)～



てらおか ゆか
寺岡 侑花さん

私は今回の海外派遣事業に行き、いろいろな体験をすることができました。その中で一番心に残っているのは、オーストラリアの人の優しさです。オーストラリアの人は、みんな積極的でおもしろい人ばかりで、私が全然英語でしゃべれないときに、ジェスチャーをしたり、ゆっくり言ってくれたりしました。私はそれがとてもうれしかったです。

本当にオーストラリアに行くことができて良かったです。



たべし しゅんすけ
田淵 俊介さん

僕はオーストラリアでのホームステイを体験し、とても貴重な時間を過ごすことができました。そこで生活する中で日本との違いを数多く見つけました。ホストファミリーは優しく、何か分からないことがあったときは、一生懸命に知っている日本語で話しかけてくれました。たくさんの出会いもありました。僕はそのおかげで英語を積極的に使うことができました。この経験を生かして、これからも頑張ります。



ごとう かずたか
後藤 和隆さん

僕は、今回の海外派遣事業でオーストラリアの人たちの優しさに触れ、また、日本とは違った文化や習慣など、たくさんのことを学ぶことができ、とても良い経験ができました。

特に、オーストラリアの人たちは、性別や学年の違いに関係なく仲が良く、心の広さを感じました。この経験を最大限に生かし、もっと英会話を身につけて、将来、お世話になったホストファミリーと自由に会話できるようにになりたいです。



よねむら ゆきの
米村侑季乃さん

積極的に行動すること。これが私の海外派遣に向けての目標でした。

私のホストファミリーはとても優しく、親切にしてくれましたが、日本語を一言も話せず、物静かだったため、初日は会話が少なく不安になりました。しかし、何か話そうと単語だらけの英語で話していくと、徐々にコミュニケーションがとれるようになりました。目標も達成でき、自分の成長にもつながりました。お世話になった全ての皆さんに感謝します。



やまもと あやの
山本 彩乃さん

私が今回の海外派遣事業を通して学んだことは、コミュニケーション能力でした。バックスマーシュ・グラマーのみんなはとてもフレンドリーで、私はとても楽しく、安心して過ごすことができました。また、オーストラリアの人たちは女性や子どもに優しく、日本もこうなればいいのにな、と思いました。今回は英語の勉強が足りないせいで伝えられなかったことがたくさんありました。これからはもっと勉強して、次はたくさんしゃべりたいです。



ふかまつ ゆいな
深松 結菜さん

オーストラリアで過ごした2週間は自分にとって貴重な体験になりました。バックスマーシュの人たちはとてもフレンドリーで学校の廊下ですれ違うたびに、「こんにちは」と声をかけてくれたり、話しかけてくれたのでとてもうれしかったです。ホストファミリーとは短い間だったけどとても仲良くなりました。楽しく過ごした分、別れはともつらかったです。今はメール交換しかできないけど将来もっと勉強してオーストラリアに行きます。